

歌集

姑ははのひまわり

澤田美智子



歌集

姑ははのひまわり

澤田美智子

ながらみ書房

姑^{はは}のひまわり

二〇一五年六月六日発行

著 者 澤田美智子

〒509-0105 岐阜県各務原市各務山の前町四―四二〇

発行者 及川隆彦

発行所 ながらみ書房

〒101-0061 東京都千代田区三崎町三―二―一三

秋和ビル四〇六号

電話 〇三―三三三四―二九二六

FAX 〇三―三三三四―三三二七

印刷・製本 シナノ印刷株式会社

定価はカバーに表示してあります

©Michiko Sawada 2015 Printed in Japan

目次

百歳を迎えて

澤田照子（姑^{はは}）

*

水滴抄

桜満開

桜の女

高賀の水

浜名湖花博

アクアトト・ぎふ

グアムの休日

37 33 29 25 21 17

キリシタンの島―五島列島―

41

長浜盆梅展

45

戦車に乗る―今津駐屯地にて―

49

東北の秘境

53

平成の「昭和村」母とゆく

57

ふるさと抄

水没の村―友に代わりて―

63

芋ヶ瀬池の四季

71

芋ヶ瀬池の花火

77

ふるさと各務原

81

左義長―村国神社―

秋の谷汲

伊吹に登る

我が家の日常

青炎抄

姑ははの歌

鳥取行

帽子の中の倅せ

半月の翳

海 三景

85

89

93

97

107

121

127

133

141

藤姫の歌

季節の花

若草会吟行

二十七年新春の歌

船頭平閘門

跋 日比野義弘

あとがき 澤田美智子

装幀 花山周子

172

170

163

159

155

151

145

百歳を迎えて

澤田照子
(姑^{はは})

朝起きて東を拝む吾が命百歳を迎え有難きかな

晴れた日にゆく道べりの青田には苗植えられて水が引かれる

ふとみれば百一歳の年月に庭のふみ石苔むしており

種蒔きしひまわりの花天あおぎ顔より大きく毎年咲くを

好きな花ひまわり咲くを百一歳の今年もみられ元氣をもらう

何気なく空を見上げた目の前を黄色の蝶々通りすぎゆく

霜月を寒さこらえて菊の花赤黄手折りて仏に供う

ひねもすを好きな読書のあけくれに母倅せと子供言うなり

本を読むおばあちやまと皆に呼ばれショートステイに今日も出掛ける

目次

百歳を迎えて

澤田照子（姑^{はは}）

*

水滴抄

桜満開

桜の女

高賀の水

浜名湖花博

アクアトト・ぎふ

グアムの休日

37 33 29 25 21 17

キリシタンの島―五島列島―

41

長浜盆梅展

45

戦車に乗る―今津駐屯地にて―

49

東北の秘境

53

平成の「昭和村」母とゆく

57

ふるさと抄

水没の村―友に代わりて―

63

芋ヶ瀬池の四季

71

芋ヶ瀬池の花火

77

ふるさと各務原

81